

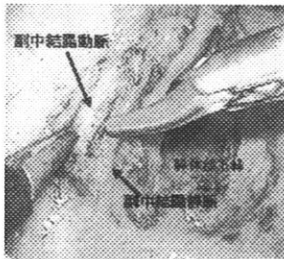
特集 最高の医療

カリスマ医師10人 治療革命報告

畜名医
リスト
付き

「胃がん」「肺がん」「大腸がん」
「脳梗塞」「心臓病」「ボケ」「うつ病」
「メタボリック」「高血圧」「検査」――
あなたも名医の最先端医療が受けられる

よしはら きよし
吉原清児
(医療ジャーナリスト)



最新手術技術



入院環境も改善された

この四半世紀、日本人の病気事情は大きく変わった。最大の要因は、超高齢社会の到来と、医療技術の進歩である。
たとえば、がんは一九八一年以降、日本人の死因第一位の座を占めてきた。一度でもがんを診断された「がん体験者」は、二〇〇四年末で日本中に推定三百六十五万人。この五年間で七十万人も増えた。内訳は多い順に、男性は胃がん、大腸がん、肺がん。女性だと第一位の乳がんに次いで、やはり、胃がん、大腸がん、肺がんが続く。がん体験者数は今後も増えつづけ、二〇一五年には五百万人を軽く突破すると予測されている。

だが、その脅威に恐れを抱く前に、がん医療が目覚しい「進化」を遂げていることを理解しておくべきだろう。

まず近年、PET（ポジトロンCT）やヘリカルCTなど、画期的な画像診断機器が相次いで登場したことで、治療をとりまく状況は激変した。ひと昔前は、医師の目にふれずに放置されてきた「小さいがん」が早期発見される一方、より確実に治し、高いQOL（生活の質）を維持できる治療が実用化されつつある。

この最新治療は「治るがん」が主な対象ではあるが、「痛くない」「苦しくない」「体にやさしい」をキーワードに「患者本位の治療」が開花したのだ。

厚生省統計によれば、がんによる昨年一年間の死亡者数は約三十三万人。しかし、第二位である心臓病の十七万三千人、第三位脳卒中の十二万八千人の合計はがんの死亡者数に肉薄し、全死亡者の約三割を占める。この数字の背景に潜むのは、がんと比べてケタ外れに多い患者と患者予備軍の存在だ。

心臓病百六十六万人、脳卒中百三十五万人。その潜在的な患者予備軍にいたっては、三大危険因子ごとに、高血圧四千万人、高脂血症三千万人、糖尿病千六百二十万人。また最近、社会問題化しているメタボリック症候群（内臓脂肪症候群）絡みでは「肥満症」が全国で二千三百万人を数える。

さらには、軽症うつ病、認知症なども年を追って増加の一途を辿っている。中高年から老後へとさしかかる団塊世代にとって、これらの病気と無縁でいることは極めて稀だろう。病気は選べないが、

医師は選ぶことができる。どうやって良い医師と巡り合うかは、第二の人生を充実させるための重要なカギである。

この十年で医療をとりまく社会環境は明らかに変化した。最大の変化は、日本中の病院が診療情報を公開しはじめたことだ。評判の高い病院は、得意な治療や診療実績などを、患者にわかりやすく、積極的に公表している。インターネットの普及がこれに拍車をかけたことは間違いない。対して、実績の乏しい病院群は、大学病院や国公立病院を含め、ホームページを設けてはいても、患者にとっ

得るべき情報はないのが実状だ。

これまで十五年にわたり、各地の医療現場を訪ね歩き、一千人を超える医師に会って取材を続けてきた私の経験から言えば、「名医」や「いい病院」をより正しく知る秘訣は、「名医の評判は名医に聞け」、この一言に尽きる。医師の技量を「巧い」「下手」という見方で専門的に見分けるのに、名医の眼以上に厳し

く、正確な評価基準はないからである。病気になるば誰でも、良医や名医にかけ、きちんと治してもらいたい。ただ、患者の間から、「特別のコネがいるのではないか」「特別な謝礼が必要なのではないか」と心配する声も聞こえてくるが、それは杞憂だ。「名医」と呼ばれる一流の医師こそ門戸を広く開け、患者に対して親身になって応じてくれる。

大学病院や専門病院での初診時に求められる「紹介状」は、基本的にどの医療機関でも書いてくれる。いや、患者やその家族から申し出があったら、紹介状を書くのは医師の義務でさえある。また、窓口で支払う医療費以外の謝礼も全く不要だ。心ある医師がもたらして嬉しいのは、怪しげな封筒ではなく、治療後の経過を知らせる一枚のハガキなのだから。

医療技術の進歩は日進月歩である。病気の予防法や早期発見法も含め、新しい医療のあり方はどこまで進化を遂げているか。

以下、名医が一目おく「名医」を紹介しながら、医療革命ともいべき彼らが実践する最先端治療を報告する。

実際、高血圧の四十〜五十代が油断したため突然死したという話はよく耳にする。

N氏は五十代男性。有名企業の幹部社員だった。ある日は彼が会議中、急に様子がおかしくなってイスからくずれ落ちた。名前を呼んでも意識はなく、救急車で運ばれた先の病院で一命は取り留めたが、脳卒中の重い後遺症が残り、再起不能となった。病名は、脳の血管が破れて出血する脳出血だった。検査画像を見ると、壊れた脳の中に大きな出血が認められたのだ。

「脳出血は、血圧が急に上がったときに発病しやすいのです。この方は、健康診断で何度か高血圧を指摘されていたのに、多忙を理由に病院通いを怠ったケースでした。高血圧はあまり自覚症状をとまなわないので気に留めない働き盛りの多いのですが、ある日突然、脳出血に見舞われることがあるのです」（高木院長）

脳卒中の語源は、「卒然として中る」。その昔、脳卒中で倒れた人は「中風病み」と呼ばれ、満足な治療を受けること

る。一九五八年生まれ。年間二百例以上の心臓手術を一人で執刀し、最先端の手術に数多く挑んできた。

心臓の病氣、とくに狭心症と心筋梗塞は突然襲ってくる。朝には元気だった人が心臓発作に襲われ、あっという間に死ぬ。俗にいうポックリ死だ。

狭心症と心筋梗塞は医学上では虚血性心疾患という。その名称のとおり、動脈硬化によって血管（冠動脈）が傷んで狭くなったり（狭心症）、完全に詰まったり（心筋梗塞）して十分な血液が心臓へ通わなくなる病気である。厚生労働省が六月に公表した速報「平成十八年人口動態統計月報年計（概数）」の概況では、昨年一年間に急性心筋梗塞の四万五千三十九人などを含む虚血性心疾患による総

もなく放置された。いまは、ただちに救急車で搬送されて、脳卒中の専門病院であれば、高度な画像診断と最新治療を受けられるようになっていく。

同院長によれば、脳卒中中の「危険な前ぶれ」は十二項目。全項目をここで紹介しておくので脳卒中予防に役立ててほしい。

- ・片方の手足がしびれる。
- ・急に手足の力が抜けて、持っているものをポロリと落とす。
- ・自分では気づいていないが、他の人から片足を引きずっているといわれる。
- ・片側にあるものに気がつかないため、ぶつかってしまう。
- ・片方の目にカーテンがかかったように

5 心臓病

手術成功率世界一の「神の手」

わた なべ 剛（金沢大学医学部附属病院 心臓血管外科教授）

「私たちの最大の目標は、世界最高のテクニックで心臓手術を一〇〇パーセント成功させ、元気に退院してもらうこと

で。死亡者数は七万五千三百三十二人にも上る。

そんななか、現在、画期的な治療法が数多く登場してきた。その結果、心臓突然死一步手前で命拾いする中高年の姿も多くなった。治療が成功すれば、心臓の状態も劇的に改善されて、ふつうの暮らしを取り戻せる。

ただし、医者のかかり方を間違えたら、治る病氣も治らない。しかも、心臓病の場合には時間的な遅れが、命取りになることもある。胸が痛い、息苦しいなどの症状に気づいたら、素人判断は禁物だ。早めにかかり付け医を受診しつつ、かつ納得のいく専門医を探し、「最高の名医」への紹介状を書いてもらうこと。これが、狭心症や心筋梗塞で命を落とさ

一時的に見えなくなる。

・ものが二重にみえる。

・相手の言うことをよく理解できない。

・思っていることが言葉で出てこない。

・ろれつが回らない。

・思うように字などを書きにくい。

・食べ物、飲み物をうまく飲めない。またはむせる。

・めまいがして、まっすぐ歩けない。

・力があるのに立てない、歩けない。

これらの症状が一時的（十五分前後）にみられたり、周囲の誰かが気づいたりした時は、様子を見ようなどと考えるはいけない。

「ただちに病院で診てもらったことが大切です」（高木院長）

す」

そう語るのは、金沢大学医学部附属病院心臓血管外科教授の渡邊剛医師であ

ないための第一の秘訣といえる。

渡邊教授がもつとも得意とするのは、心拍動下冠動脈バイパス手術だ。人工心肺装置を使って心臓の動きを一度止める従来のやり方と違い、この手術では心臓を動かした状態で細い血管（直径二ミリ）をつなぎ合わせるという。超一流のセンスと熟練を必要とし、難度の高い手術である。

「心臓手術において一定の割合で起こる術後合併症の多くは人工心肺装置に原因があります。これに対して、心拍動下冠動脈バイパス手術は、脳梗塞などの合併症が起りにくく、手術の傷も小さい。手術後の回復も早く、一週間から十日後くらいには退院できるんです」

まさに「患者にやさしい手術」だ。

美術品の査定・買取・相談ください。

当店では、絵画・掛軸・茶道具その他美術工芸品などの査定・買取を行っております。保存にお困りの方・お引越しや遺産相続等で、美術品の処分をご検討の方は是非お電話ください。

★鑑定マニアルご希望の方は、下記の番号にお電話いただくか、氏名・住所・お電話番号を明記の上、切手500円分（送料込）を同封し、郵送でお申し込みください。〒104-0061東京都中央区銀座6-14-8 曾根ビル7階 秋華洞月刊文春10月号マニアル保証

査定のご依頼はこちら
03-3569-3620

美術品と共に50年
秋華洞
www.syukado.jp

一九九三年、渡邊教授が国内第一号を手がけ、現在までに千四百人中千三百九十五人が元気に歩いて退院した。手術成功率九九・六パーセントは「世界最高」(同教授)だ。○五年十月以降は、その実力を請われて東京医科大学心臓外科教授も兼任し、昨年一年間に金沢では百二十件、東京では八十九件と同手術だけで合計二百九十九件(ほかにも、弁膜症手術四十七件、大動脈瘤手術三十二件)。

局所麻酔で開胸手術

都内在住の六十四歳男性は、心筋梗塞一步手前の不安定狭心症。血管五ヶ所に狭窄があった。昨年八月、渡邊教授の心拍動下冠動脈バイパス手術を受け、成功。もう一度元気に働けることの喜びを、この男性は「先生が『虹の掛け橋』をかけて渡らせてくれた」と感謝した。

神奈川県在住の六十九歳女性は、急性心筋梗塞。昨年十二月九日の土曜日の夜、風呂から上がった直後に心臓発作で倒れた。心臓のいちばん大事な血管(前下行枝)が一〇〇パーセント完全閉塞を

きたし、最初の病院では心臓外科医が緊急手術を断ったそうで、一月中旬、同教授の三時間三十分の手術を受け、七ヶ月後の現在、日常生活に復帰している。

石川県在住の男性Tさんは五十七歳の時、脳梗塞で倒れたことがきっかけで、狭心症とわかった。身長百七十七センチ、体重六十八キロ。がっしりした体格の持ち主だ。しかし、全身麻酔をかけるのと脳梗塞が再発しかねない。そうかといって、狭心症を放っておくと、命が危ないのだ。

そこで患者本人に提案されたのが、局所麻酔による「心臓アウェイク(覚醒)手術」。これは、患者の意識がある状態で胸を開き、心臓の血管を縫い合わせる方法だ。手術中、胸を切り開かれた姿の患者が医者と会話を交わしたり、自分の心臓に電気メスが走る手術の一部始終をモニター画面で見ることが可能である。もちろん、本人が希望した場合に限っての話だが。

「心臓アウェイク手術は、麻酔を含め高度な手術テクニックが必要ですが、全身麻酔が負担となる患者さんでも心臓手術

ば「海外では、トルコの外科医は、患者を入院させない『日帰り手術』でやっています」という。

もう一つ、いま渡邊教授がとくに力を入れるのが、「心臓ロボット手術」への挑戦だ。埼玉県在住の七十二歳男性は七月十二日、国内初のロボット手術を受けて「元気な心臓」を取り戻し、同月十七日、晴れて退院した。

「ロボット手術は、外科医の手の動きを忠実に再現することのできる内視鏡下手術支援装置を用いた心臓手術のことです。もちろん、七十二歳の男性患者さん

が可能となり、通常の冠動脈バイパス手術と比べ、術後の回復が早いのが利点です」と渡邊教授は力説するが、いったい、どのような手術なのか。

この心臓アウェイク手術を金沢で見学した。

午前九時二十分、麻酔が完全にかかったことを確認するため、一回目の知覚テストが始まった。麻酔担当の坪川恒久医師が、「ここは？」と、氷の塊をおへソから首筋にかけて押し当てる。手術台のTさんは「ちょっと冷たい」と言った。同医師は麻酔薬キシロカインを追加増量した。二十五分後、今度は先の尖ったピンセットで皮膚をつまみ、右腕から胸部中央にかけての知覚テストが数回繰り返される。「まだ痛い?」「大丈夫」。麻酔のスペシャリスト、坪川医師の麻酔はもう完璧だった。

十時二十五分、渡邊教授が手術台の前に立った。数分後、「キューン」という電気ドリルの連続音とともに、男性患者の

はお元気です」(渡邊教授)

心臓手術用ロボットは、渡邊教授が率いる金沢大学病院と東京医大病院のほか、国立循環器病センター(大阪府)に一台あるのみ。現時点では保険適用外であるため、残念ながら誰もが受けられる手術ではないが、ある将来への期待を大きくさせる。

当日の朝に入院して心臓の手術を受け、その日の夕方には家へ帰れる——日帰り心臓手術が日本で実現する日はいつ来るか。渡邊教授はあっさり言った、「すぐそこまで来ています」と。

分厚い胸板が上から下へ十数センチ切り開かれた。それから、電気メスと鉗で直径二センチの血管一本を、長さ二十センチほど剝離し体の外に一度取り出した。「肝心なのは、これからの血管吻合です」と、手術スタッフが耳打ちしてくれた。血管吻合とは、太さが鉛筆の芯ほどの血管二本を髪の毛より細い糸で縫い合わせ、狭くなった血管の部位を迂回するように別の血管をつないでバイパスを作ることである。糸がもつれたり、一針でも指先の動きが狂ったりしたら即、手術の失敗につながってしまう。そうならないうちから、迅速に血管をつなぐのが一流外科医の技だ。

左利きの渡邊教授は青色の糸と針を器用に操って一針、二針、三針……と合計十二針分の血管吻合を五分程度で終えたのだった。

「Tさん、終わったからね。もう大丈夫です」と渡邊教授が語りかけると、手術台のTさんは、「ありがとう」と言うように目であらずいた。

手術時間は二時間半。渡邊教授によれ